



題字：慈雲老大師（円覚寺派前管長・伝宗庵住職）

■編集・発行／神奈川骨髓移植を考える会

〒254-0042 神奈川県平塚市明石町 24-25-309 黒部設計事務所内 発行責任者／村上忠雄

TEL:090-4713-7300 FAX:0463-25-1383 <http://www.geocities.jp/bmtkana/> E-mail:bmtnoniji@yahoo.co.jp■日本骨髓バンク <http://www.jmdp.or.jp> ■全国骨髓バンク推進連絡協議会 <http://www.marrow.or.jp>

平成 29 年度 BMT 神奈川総会開催

6月17日（土）、平成29年度神奈川骨髓移植を考える会総会が神奈川県総合医療会館会議室で開催され、17名が出席しました。

議事に先立ち、会長から「当会では新会員の加入促進で会の活性化を図るとともに会員相互の交流と親睦を図り楽しくかつ充実した活動を目指しております。特に一昨年から神奈川県と共催している骨髓ドナー登録説明員養成講座の修了者に、神奈川の会への入会と骨髓バンクのボランティア活動への参加を呼びかけました。賛同し加入された会員とのドナー登録会等の活動が成果に現われてきております」と挨拶があり議事に入りました。

事業報告では、大学での献血併行ドナー登録会及び登録者数が大幅に増えたこと、また円覚寺チャリティーコンサートも25回記念として実施したことの報告がありました。

収支決算報告では、寄付金、事業収入等が順調で、チャリティーコンサートの収益金から全国協議会の佐藤さち子基金に10万円の寄付をしたことの報告がありました。

役員は、副会長、広報部会長の変更、部会の名称変更がありました。広報部会は、前年同様部会員が広報誌、ホームページ、メールを分担して進めていくこととなりました。ホームページはリニューアルする提案があり準備を始めることになりました。

事業計画は、大学等若年層への普及啓発と献血併行ドナー登録会の実施、県と共催で「骨髓ドナー登録説明員養成講座」の開催等の他、新たに「神奈川ボランティア活動推進基金21」に応募することとなりました。

平成28年度事業、収支決算、監査報告、29年度役員、事業計画、予算案及び規約改正の議案はすべて承認されました。

総会後研修として、日本骨髓バンク 広報渉外部 大久保英彦部長に講師をお願いし、テーマ「日本骨髓バンクの現状と課題」について、①若年ドナーのリクルートとして、学校を中心とした登録会、②コーディネート期間の短縮として、コーディネート手順の見直しを進めているとお話いただき、質疑も活発に行われ有意義な時間を過ごすことが出来ました。

(村上 忠雄)

平成 29 年度役員

会長	村上忠雄	ドナー登録・普及啓発部会長	岩崎眞一郎
副会長	渡辺孝一/黒部光司/岩崎眞一郎/ 高橋真知子/関つたえ/齋藤敏雄/中島恵子	財務部会長	岩崎眞一郎
事務局長	黒部光司	患者・患者家族サポート部会長	齋藤敏雄
会計	小澤やす子	広報部会長	中島恵子
監事	山田晶久/齋藤宗憲	厚木支部長	角田勇
		川崎支部長	高橋真知子

顧問

加藤俊一先生（元東海大学医学部附属病院）
 金森平和先生（神奈川県立がんセンター）
 松崎道男先生（松崎内科クリニック）
 矢部普正先生（東海大学医学部附属病院）
 藤澤信先生（横浜市立大学附属病院）
 和氣敦先生（国家公務員共済組合虎ノ門病院分院）



平成 28 年度収支決算報告（平成 28 年 6 月 1 日～平成 29 年 5 月 31 日）

◆収入の部

項目	H28 年度決算	H28 年度予算
会費	137,000	170,000
寄付金	1,110,556	1,000,000
募金	104,411	100,000
事業収入	901,000	800,000
販売収入	2,000	10,000
雑収入	14	640
小計	2,254,981	2,080,640
前年度繰越金	2,720,360	2,720,360
合計	4,975,341	4,801,000

単位：円



◆支出の部

項目	H28 年度決算	H28 年度予算
事業費	876,445	900,000
会議費	45,653	50,000
全国協連費	120,000	300,000
通信費	177,497	150,000
広報・印刷費	161,184	350,000
物品購入費	374,263	200,000
事務用品費	13,517	80,000
事務局費	100,000	100,000
交際・雑費	33,379	60,000
寄付金	110,000	150,000
予備費	0	2,461,000
小計	2,011,938	4,801,000
次年度繰越金	2,963,403	
合計	4,975,341	4,801,000

単位：円

……ドナー登録会報告……

JR 武蔵小杉駅前献血骨髓ドナー登録会

5 月 20 日(土)川崎北ライオンズクラブと神奈川骨髓移植を考える会と共同で献血と骨髓ドナー登録の協力を JR 武蔵小杉駅前呼び掛けをしました。



一昨年までは献血に限る活動でしたが、東京新都心ライオンズクラブ所属渋谷さんのお力添えをいただき、昨年の 5 月より神奈川骨髓移植を考える会と共同活動をするようになりました。

当日は朝から晴天に恵まれ 27 度の気温にもかかわらず数多くの市民の協力を頂く事ができました結果、献血の受付は 56 名、採血は 200ml が 3 名 400ml が 36 名、骨髓ドナー登録の説明は 17 名、ドナー登録は 16 名の方に協力を頂きました。

今回のドナー登録会は、昨年の 10 月の骨髓登録をはるかに上回り、駅前登録会としては過去最高の記録と

伺いました。この活動をライオンズクラブ 330-B 地区全体へ報告し、より多くの地域で共同活動等によりドナー登録会の拡大を図るようにしたいと考えます。

私自身も近日中に、説明員養成研修を受けて説明員となる予定です。ドナー登録会で説明ができるように活動してまいりたいと思います。

(川崎北ライオンズクラブ 前田 彰二)

横須賀中央駅前ドナー登録会

7月22日は最高気温31度を記録する炎天下。横須賀みかさライオンズクラブと京急横須賀中央駅前広場において献血骨髓ドナー登録会が開催されました。今回が実地研修を終えて説明員デビューとなるかどうか、期待と緊張をしながらチラシとティッシュ配りをはじめました。

私が説明員になったきっかけは、一昨年、ライオンズクラブ国際協会 330-B 地区主催、関内ホール骨髓セミナーで、ニュースキャスターがドナー登録をして適合通知を受け骨髓提供をされた体験談と、病気が原因で離婚した後移植を受け元気になった女性の話を聞き、とても感動したことでした。

その会場で東京新都心ライオンズクラブ所属の渋谷さんとお会いし、翌年3月に都庁前新宿公園での活動に招かれ、献血車で私も骨髓ドナー登録をしました。

新宿でドナー登録して3ヶ月経った頃に適合通知が届き驚きと同時に喜びを感じました。翌日、日本骨髓バンクに電話し健康状態の確認を聞かれた際に気になっていた数値を知らせると、「あ～ダメですね」と一言。1年間様子を見る事になりましたが良くならない為やむなくドナーになることは断念することになりました。

今回の登録会では9の方に説明し7の方に登録していただきました。私の説明員デビューはお預けとなりましたが、次回までに復習し頑張ります。

(前田 彰二)



咸臨丸まつりドナー登録会

去る4月29日(土)、午前10時より4時まで咸臨丸まつりドナー登録会に参加しました。



当日はお天気に恵まれ、大勢の参加者がありました。献血には皆様の意識も高いのですが、ドナー登録への意識はいまひとつなのかな？と感じました。その中で、体重が足りなくて献血をできなかった方がドナー登録をして頂いたことがとても嬉しく思いました。たくさんの方が、なにか人の役に立ちたいと思っていることに感動しました。今回の登録は12名で説明は16名となりました。昨年よりも説明員として参加した今年のほうがより多くの方に登録して頂き、本当に嬉しい思いました。これからも時間の許す限り活動に参加したいと思える一日となりました。ありがとうございました。(振原 恵子)

明治大学生田キャンパスドナー登録会

4月27日(木)、明治大学生田キャンパスのドナー登録会に参加しました。

当日は、新緑の爽やかな風が吹き抜ける中、若者たちが生き生きと行き交う中庭でのドナー登録会でした。

今月3度目という献血にも関わらず、多くの方の協力、そしてドナー登録も説明15名、登録10名となりました。登録会に参加するたび、多くの方の善意に胸が熱くなります。本当にありがとうございました。

説明を聞き、登録したいけど、約束があり今は時間がない…と一度は立ち去った方が、都合をつけて戻って来て快くドナー登録をしていただいた時は、感謝の気持ちでいっぱいになりました。

その反面、骨髓バンクって聞くだけで、「あれって気絶するくらい痛いらしい」とか、「背骨に針刺すらしいよ」とか、間違った情報を仲間と話しながら足早に去って行くのを見ると、とても残念に思います。

正しい情報が、きちんと定着するために、私たちに来ることを模索し、前向きに活動して行きたいと改めて思いました。(星野 智子)



神奈川大学湘南平塚キャンパス登録会

4月11日（火）神奈川大学湘南ひらつかキャンパスにおいて、献血併行型ドナー登録会を開催しました。当日は朝から冷たい雨が降り、真冬のような寒さでした。足を止めて下さる学生さんも少ない状況でしたが、呼びかけを行った結果、9名の方に説明し、5名の方に登録していただきました。

午後になると雨足が強まり、登録会のテントが雨の重みで壊れるというハプニングがありました。雨が降る中、神奈川県赤十字血液センターの方々が、すぐに代替のテントを設置下さり、登録会を継続することができました。また、チラシを配布していると、一人の学生さんが立ち止まり、「寒くて大変ですね。これを使って

ください」とカイロを下さったのです。人の優しさに触れ、心温まる登録会となりました。

今後も神奈川県赤十字血液センター及び神奈川骨髓移植を考える会の皆様にご協力いただきながら、ドナー

登録会を開催して参りますので、よろしくお願いいたします。（神奈川県 がん・疾病対策課/多田真紀子）



雨で壊れたテント（左側）。右は献血車

第7回 「白血病は治ったけれど」 患者サロン開催

5月28日（日）午後2時より横浜市社会福祉センターにおいて第7回の患者サロンを行いました。当日は27人が参加し、横浜市立大学市民総合医療センター血液内科部長の藤澤 信先生が移植後のリハビリや口腔ケアなどについて、優しい口調で、分かりやすく話してくださいました。この会の良さは病院の垣根を越えていろいろな治療法や日常生活など患者どうしの情報



交換が行えることです。また、自分の主治医以外の名医とも出会える場にもなっています。次回は11月26日（日）です。お楽しみに！

患者・患者家族サポート部会 高橋 真知子

<参加者からの感想>

横浜市大の藤澤先生より「移植後のケア」についての講演を拝聴しました。今回、移植のリスクとして考えられる感染症や後遺症などの話を聴き、その内容や本当の危うさ、理由までが体験者の方々の積極的な質問により深められ、私なりに初めて感覚を伴う形でこれまで聴いてきた話ときれいにつながり、とても貴重な時間となりました。

マラソンに挑戦！

～BMT 会員 星野さんより

4月1日、南熱海夕空絶景マラソンに挑戦して来ました。

H24年に白血病と診断され、H26年に臍帯血移植をしてから三年が経ち、関わってくれた全ての人へ、そして健康への感謝を胸に、走りきりました。

移植によって頂いた命、大切に生きなきゃもったいない！そんな思いで、わくわくする事に挑戦したいと思っています。

一緒に参加した友人3人も、快く骨髓バンクに賛同し、タスキを掛けて走ってくれました。一人でも多くの方が骨髓バンクに興味を持って欲しいと願っています。

（星野 智子）



星野さんは写真中央



円覚寺チャリティコンサートコンサート開催

4月1日（土）、第25回骨髓バンクチャリティーコンサート「円覚寺ピアノ三重奏の夕べ」を開催し、300名を超える皆様にご来場いただきました。

第1回コンサートが開催されたのは平成4年11月27日のことで、今年の開催で25回目を迎えることが出来ました。今では、桜の季節がやってくると「円覚寺ピアノ三重奏の夕べ」を、心待ちにしているとおっしゃっていただくようになりました。



このコンサートは演奏者の共通の友人であるピアニストの方が白血病を発病されたことがきっかけとなり、骨髓移植を必要とする人たちのために演奏することで役に立ちたいと発足間もない骨髓バンクにチャリティーコンサートを申し出て下さったのが始まりでした。

神奈川での担当者が会場探しに苦勞をしていた時、お互いの家族が入院していた鎌倉市内の病院で知り合った円覚寺寿徳庵の住職に「円覚寺方丈はどうだろうか」とお願いしたところ、「多目的方丈として広く市民の方々のお役にたてば」とのことで円覚寺でのコンサートが実現しました。

毎年桜の季節に開催する「円覚寺ピアノ三重奏の夕べ」に足を運んでくださいました多くの皆様をはじめ演奏して下さる3人の皆様、会場をご提供くださる円覚寺様、ピアノをご提供くださる河合楽器様、お花を活けて下さる小原流鎌倉支部の皆様等多くの関係者の方々の熱い思いと温かいご支援に支えられ、長きにわたって続けていくことが出来ました。今年は25回記念の企画として、長年にわたりご協力くださいました関係者の写真をパネルにまとめ、廊下に掲載し思い出をたどっていただきました。

これからも多くの皆様のお力をいただき、桜の季節にこの円覚寺・方丈でしか味わうことのできないコンサートとして楽しんでいただけるよう、なお一層努めてまいります。

骨髓移植を望むすべての患者さんがチャンスに恵まれますようにと願いを込めつつ。（村上 忠雄）

横須賀市でドナー助成金制度が始まりました

～神奈川県内での初めての実施です～



<骨髓移植ドナー支援事業とは>

横須賀市では、平成29年4月1日から、骨髓・末梢血幹細胞提供者（ドナー）の経済的な負担を軽減し、骨髓移植等の推進を図るため、ドナーとなった市民及びドナーが勤務する事業所を対象に助成金を交付します。

助成対象

本市に住民登録があり、公益財団法人日本骨髓バンクが実施する骨髓バンク事業で骨髓等の提供を完了し、骨髓提供に伴う休暇制度がない事業所等に勤務する人。助成を受けるドナーが勤務する国内の事業所（国、地方公共団体、独立行政法人、骨髓提供に伴う休暇取得が可能な事業所を除く）。

助成金額・日数

ドナーが通院・入院に要した日数に応じて助成金を交付します。

ドナー：1日につき2万円（7日を上限とする）

ドナーが勤務する事業所：1日につき1万円

（7日を上限とする）

助成対象となる通院等の内容

健康診断に係る通院、自己血貯血に係る通院

骨髓・末梢血幹細胞の採取に係る入院

骨髓バンクが必要と認める通院・入院及び面接

申請期限

平成29年4月1日以降で、骨髓・末梢血幹細胞の提供が完了し、当該医療機関を退院した翌日から1年以内

申請方法

必要書類を揃えて、保健所健康づくり課難病対策係（ウェルシティ市民プラザ3階9番窓口）に提出

お問い合わせ

健康部保健所健康づくり課

〒238-0046 横須賀市西逸見町1丁目38番地11

ウェルシティ市民プラザ3階

電話番号：046-822-4385

ファクス：046-822-4874

（横須賀市のホームページより転載）

◆登録会実施結果

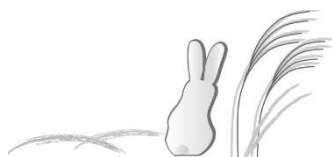
日付	場所/主催	登録/説明
3/20(月)	横須賀中央駅前/骨髓バンク	5/5
3/23(木)	横浜市庁舎/横浜市	10/11
4/2(日)	相模原市民桜まつり /骨髓バンク	10/11
4/11(火)	神奈川大学(湘南ひらつか) /神奈川県	5/9
4/13(木)	関東学院大学/神奈川県	11/13
4/15(土)	ライオンズクラブ年次大会(大磯 プリンス H)/骨髓バンク	3/4
4/22(土)	イオン相模原(古淵)/神奈川県	5/9
4/27(木)	明治大学(生田)/神奈川県	10/15
4/29(土)	咸臨丸まつり(横須賀浦賀) /骨髓バンク	12/16
5/12(金)	東海大学(湘南)/神奈川県	14/16
5/17(水)	本厚木駅前/骨髓バンク	6/10
5/20(土)	武蔵小杉駅前/川崎市	16/17
5/25(木)	関東学院大学(金沢文庫) /神奈川県	6/10
6/4(日)	山下公園(ドラゴンレース) /神奈川県	8/11
6/6(火)	東海大学(湘南)/神奈川県	11/15
6/8(木) 6/9(金)	防衛大学校/神奈川県	23/26 22/26
6/12(月)	文京大学(湘南)/神奈川県	15/20
6/22(木)	県立保健福祉大学(横須賀) /神奈川県	27/35
6/25(日)	立場駅前/横浜市	11/14
7/18(火)	日本体育大学(健志台) /神奈川県	12/17
7/19(水)	横浜市庁舎/横浜市	7/10
7/22(土)	横須賀中央駅前/骨髓バンク	7/9

◆献血ルーム登録数集計(H29/3～29/7 10回)

	川崎 (第2土)		横浜 (第4土)	
毎月1回	説明	登録	説明	登録
10回合計	51	43	63	46
累計(27/5～)	245	186	307	202

◆日本骨髓バンクの現況 (H29年7月末現在)

骨髓バンクデータ集より	全国	神奈川県
ドナー登録者数	475,606	20,310
患者登録者数	3,648	80
移植実施数	20,969	1,149



◆今後の活動予定◆

8/19(土) 説明員養成研修(県主催)
 9/20(水) 本厚木駅前ドナー登録会
 9/26(火) 関東学院大学(金沢八景)ドナー登録会
 9/28(木)・29(金) 防衛大学校ドナー登録会
 10/8(日) 横須賀中央駅前ドナー登録会
 10/8(日) 相模大野ドナー登録会
 10/15(日) 伊勢原道灌まつりドナー登録会
 10/15(日) 逗子市民まつりドナー登録会
 10/15(日) 小田原ダイナシティードナー登録会
 10/28(土) 北綱島小学校ドナー登録会
 11/26(日) 患者サロン
 H30 1/5(金)～8(月・祝)
 京急川崎大師駅前ドナー登録会
 毎月第2(土) かわさきルフロン献血ルーム
 毎月第4(土) 横浜東口クロスポート献血ルーム

◆ご寄付をありがとうございました◆

☆ 円覚寺管長 横田 南嶺様 30,000 円
 ☆ 寿徳庵 齋藤 宗憲・雅美様 30,000 円
 ☆ 小原流 石田先生 10,000 円
 ☆ 加藤 俊一先生 10,000 円
 ☆ 横浜みなとみらいライオンズクラブ様 10,000 円
 ☆ 関電気設備様 7,000 円
 ☆ 匿名 5,000 円
 ☆ 伊勢 徹様 4,000 円
 ☆ 服部 忠男様 2,000 円
 ☆ 篠原 淳二様 2,340 円
 ☆ 相模原中央ライオンズクラブ様 250,000 円
 ☆ 高橋 道子様 20,000 円
 ☆ 伊藤 慎吾様 10,000 円
 ☆ 天法楽 宮良 貴俊様 55,000 円
 ☆ 増田 明雄様 47,000 円
 ☆ コットンキャップの会様 20,000 円

私たちの活動は善意のご寄付で支えられています。
 ご協力をお願いいたします。

+++ 寄付の振込先 +++

郵便振替口座: 00230-8-55751
 加 入 者: 神奈川骨髓移植を考える会

== 編集後記 ==

大学での献血併行登録会が増え、私もいくつかに参加の機会がありました。若い方が自主的にやって来て登録して下さる姿に接すると、なにか日本の未来は明るい! という感慨を覚えます。大勢歩いている学生さんの中で立ち寄ってもらえるのはまだまだ一部ですが、身近に登録会があることで骨髓バンクがごく当たり前のことになってゆくことを期待しています。(よ)